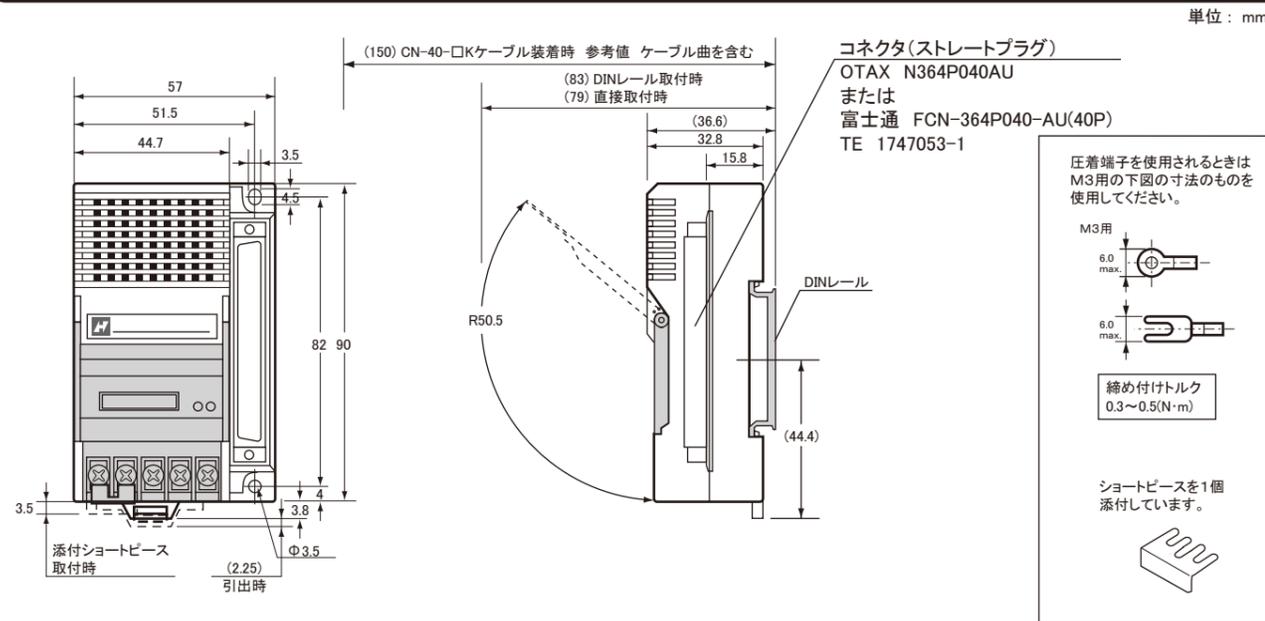


### 外形寸法



### エラー表示

- 本機には短絡検知と電源電圧低下検知の異常状態監視機能があります。
- POW(POWER)とSENDの表示が右の表のように異常状態の表示(エラー表示)を行います。
- エラー表示をした場合、正常に復帰させるにはいったん電源を切り、エラーの原因を取り除いてから、再投入してください。
- 右記エラー表示以外のPOW点滅で負荷がONできない場合、出力コネクタ部での短絡が考えられますのでご確認ください。  
解除方法は短絡を取り除いたあと上記手順で行ってください。

●エラー表示

表示出力	表示状態	異常の内容
POW (電源表示)	点灯	正常
	点滅	短絡検知
	点滅	電圧低下検知
	消灯	電源断
SEND (伝送表示)	点滅	正常
	点灯	伝送異常
	消灯	伝送異常

### 保証についてのお願い

本製品の保証は日本国内で使用する場合に限りです。

- 保証期間  
納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1箇年とします。
- 保証範囲  
上記保証期間中に、本取扱説明書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行ないます。ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。  
 (1) 需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。  
 (2) 故障の原因が納入品以外の事由による場合。  
 (3) 納入者以外の改造、または修理による場合。  
 (4) その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。  
 ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただけます。
- 有償修理  
保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。また、保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。

## NKE株式会社 [旧社名(株)中村機器エンジニアリング]

商品に関するご質問は、フリーダイヤル、もしくはE-メールにてお問い合わせください。  
 (AM:9:00~PM:5:00 土日、祝祭日休み)

0120-77-2018  
 promotion@nke.co.jp

- NKE本社工場 〒612-8487 京都市伏見区羽束師菱川町366-1
- NKEホームページ : <https://www.nke.co.jp/>
- お断りなくこの資料の記載内容を変更することがありますのでご了承ください。

## [ユニラインHシステム用]

# XCV-H□□T

## ツインターミナル

- 型式番号  
 XCV-H16T : 8点フォトカプラ入力、8点Tr出力  
 XCV-H32T : 16点フォトカプラ入力、16点Tr出力

OTAX360シリーズ コネクタ搭載(プラグ側)

本システム機器をお買いあげいただきありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえご使用ください。  
 また、システム全体の取扱いについてはテクニカルマニュアルをご参照ください。  
 安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。

**警告** この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

**注意** この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物理的損害のみの発生が想定される内容です。

**警告**

- システム安全性の考慮  
本システムは、一般産業用であり安全用機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。
- 設置や交換作業の前には、必ずシステムの電源を切ってください。



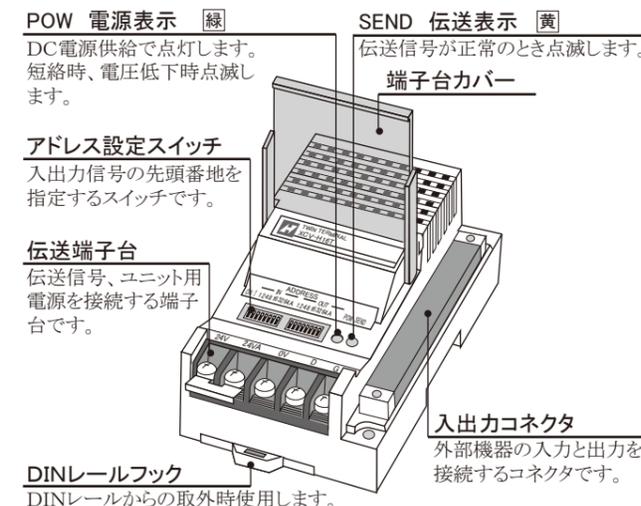
**注意**

- システム電源  
DC24V安定化電源を使ってください。  
非安定電源はシステムの誤動作の原因となります。
- 高圧線、動力線との分離  
本システムは高いノイズマージンを有していますが、伝送ライン、入力出力ケーブルは、高圧線や動力線から離してください。
- コネクタ接続、端子接続  
・コネクタ内側には金属くずなどを入れないでください。  
・コネクタがはずれないようケーブル長さなどに配慮してください。  
・誤配線は機器に損傷を与えます。
- 本システムは、下記資料に定められた仕様や条件の範囲内でご使用ください。

### 特長

- ユニラインは各社のPLCに簡単に接続できる省配線データ伝送システムで、分岐配線時の断線検知機能に対応しています。
- ツインターミナルは入力出力混載ターミナルで、入力機器、出力機器の両方に接続できます。
- 1点単位でアドレス設定ができます。
- 電圧低下検知機能、各出力には短絡保護機能が備わっています。
- 出力ターミナル側は伝送異常時に対する出力保持/リセットの選択が可能です。
- DINレールに取付ができます。

### 各部の名称



### 仕様

#### ■一般仕様

項目	仕様
電源電圧	DC 24 V +15% -10%
使用周囲温度	0 ~ +50°C
保存温度	-20 ~ +70°C
使用周囲湿度	35~85%RH 結露なきこと
雰囲気	腐食性ガスがないこと
耐振動	JIS C 60068-2-6 に準拠
耐衝撃	100 m/s <sup>2</sup>
絶縁抵抗	外部端子と外箱間 20 MΩ 以上
耐電圧	外部端子と外箱間 AC1000 V 1分間
耐ノイズ	1200V <sub>p-p</sub> (パルス幅1μs)

#### ■性能仕様

項目	仕様
伝送方式	双方向時分割多重伝送方式
同期方式	ビット同期方式
伝送手順	ユニライン・プロトコル
伝送速度	29.4 kbps (基本)
接続方式	マルチドロップ接続
伝送距離	最大200 m (基本)

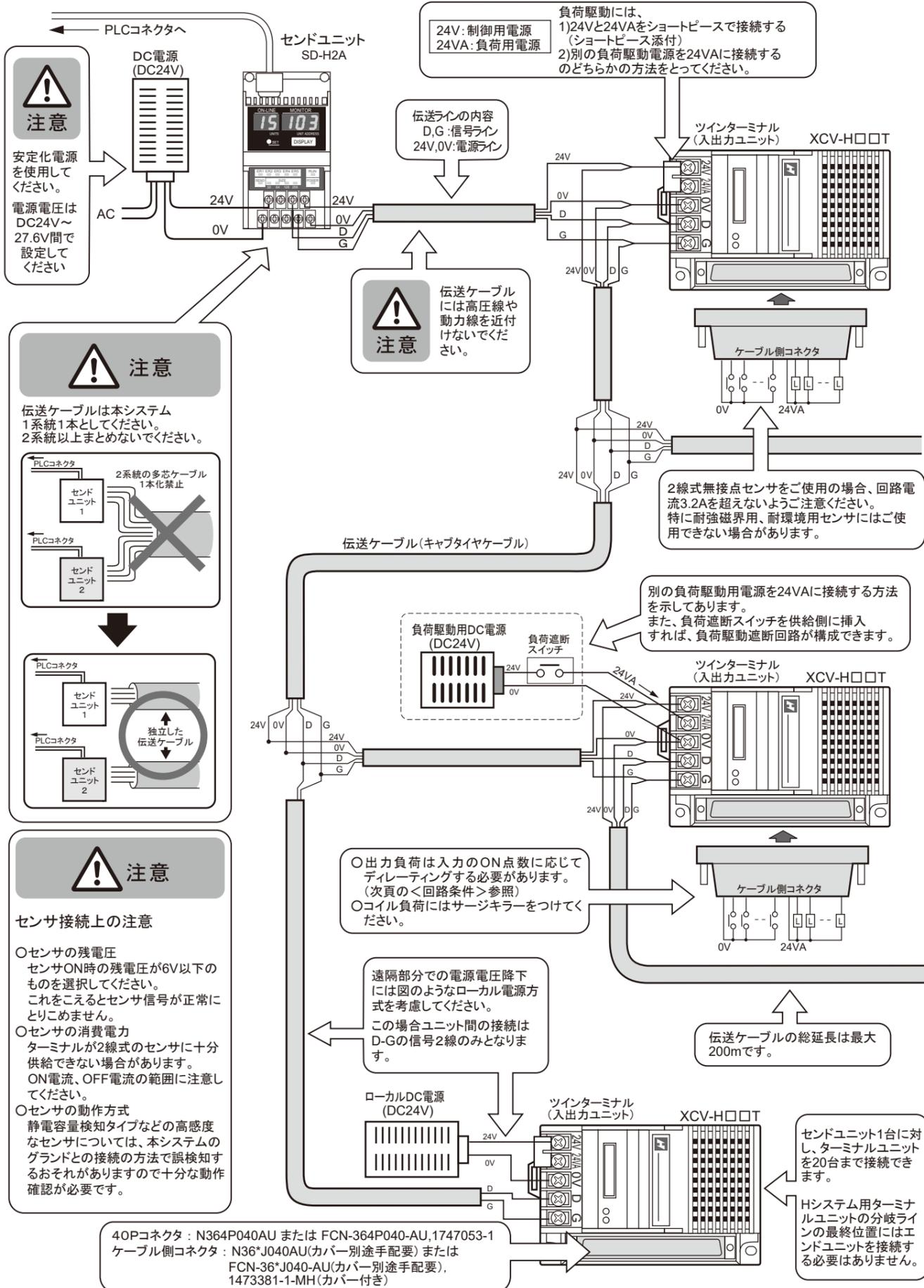
※本ユニットには、入力・出力表示ランプは付いていません。

#### ■個別仕様

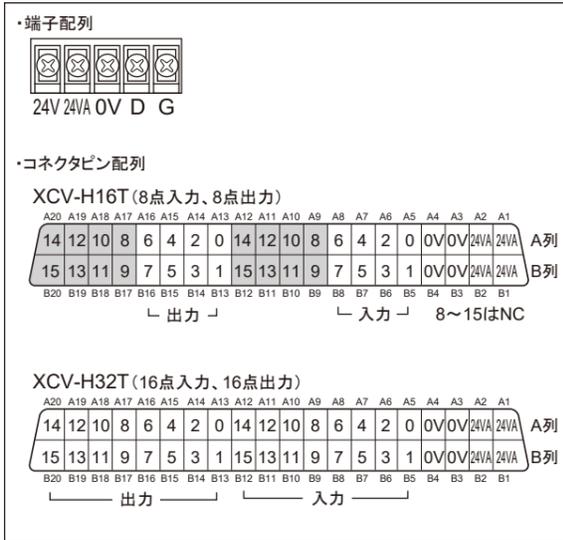
項目	XCV-H16T	XCV-H32T
入力点数	8点	16点
出力点数	8点	16点
最大消費電力*	3 W	4.5 W
質量	150 g	150 g

※ 負荷消費電力を含まず

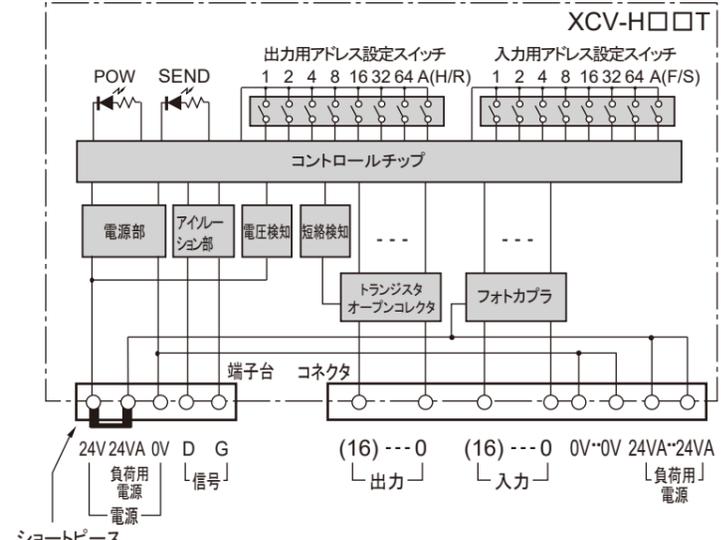
## 接続例



## コネクタピン配列



## 内部構成



## アドレス設定

- アドレス番号はコントローラの入出力点との対応をとるためのものです。
- ターミナルユニットのアドレス設定スイッチで設定された番号はそのユニットの先頭の入出力点のアドレスを示し、その番号以降連続して各点のアドレスを割り付けます。
- 1点単位の設定ができます。
- 入力用スイッチAはセカンドID設定に使用します。
- 出力用スイッチAは伝送異常時の出力信号の状態選択に使用します。
- 通常IDは入力アドレス番号と同じに設定されます。

●アドレス設定スイッチ

端子台カバーを開きアドレス設定スイッチを操作します。

●アドレス設定方法

アドレス	スイッチの設定						
	1	2	4	8	16	32	64
0							
1	○						
2		○					
3	○	○					
4			○				
5	○		○				
...	...	...	...	...	...	...	...
50		○			○	○	
51	○	○			○	○	
52			○		○	○	
...	...	...	...	...	...	...	...
111	○	○	○		○	○	
112					○	○	

○印はON、無印はOFFの設定

●セカンドID設定方法 (入力用アドレス設定スイッチ)

スイッチAの設定	ID番号の変化
OFF	ID=アドレス
ON	偶数アドレスのとき ID=アドレス+1
	奇数アドレスのとき ID=アドレス-1

●異常時の出力選択 (出力用アドレス設定スイッチ)

スイッチAの設定	伝送異常時の出力信号
OFF (出荷時)	ホールド (直前の状態を保持)
ON	リセット (強制的にOFFとする)

## インターフェース回路

